

## ひみつ基地作りキャンプ

- 開催日 2019年4月29日～5月1日
- 会場 川崎市黒川青少年野外活動センター
- ディレクター名 小島菜奈子（ぴけ）

### ■キャンプのねらい

- 仲間と協力して”ものづくり”をする楽しさを味わう。
- 自然物を使って遊ぶ中で、創造力、創意工夫する力を養う。

### ■同行スタッフ（キャンプネーム）

チャーリー、レラ、もこ、ぽてと、ざっきー、ばせりん  
レッサー、かんかん、G、むらじ、ザビ

### ■活動内容

<1日目>  
集合、移動  
センター到着  
アイスブレイクゲーム  
フィールド探検

<2日目>  
設計図作り、作戦会議  
基地作り①  
キャンドルファイヤー

<3日目>  
基地作り②  
片付け  
移動、解散



黒川に到着。まずは、お友だちと仲良くなるためのゲームで遊びます。



お昼ご飯を食べた後は、基地作りをする森へ探検に出発です。



班のお友だちと相談して基地を作る場所を決めました。



毎回のご飯も楽しみの一つ。おかわりをしてたくさん食べてました。



2日目。基地の設計図描きからスタートです。



どんなものを作る？なにで作る？一生命に考えて相談しました。



基地作りがスタートしました。初めは材料集めから。



重たい物は、みんなで力をあわせて基地まで運びます。



自分たちのアイデアを形にしていって班の仲が深まっていきました。





雨の降中でしたが夢中になって基地作りしました。



少しずつ形が見えてきました。男の子班の『線路』が完成！



泥のついた靴は、子どもたちの頑張った証拠です。



3日目の夜はキャンドルファイヤー。



歌ったり踊ったりして『平成最後の夜』は大盛り上がりでした。



最終日。完成に向けてラストスパートです。



完成したら、ひみつ基地で思いっきり遊ぼう！



とっておきの作品を紹介してくれるメンバーもいました。



3日間頑張りました！またキャンプで会いましょう！

## ■キャンプのエピソード

### 「階段を作ろう！」

ある男の子班でのエピソードです。

「ハンモックが作りたい！」という子どもたちの希望に答え、キャンプスタッフと子どもたちが力を合わせ基地の中にハンモックを作りました。しかし、子どもたちに大人気となったこのハンモック、少し急な斜面に作られていました。

「靴が滑って登るのが大変！」「小さな子はなかなか行けないよ。」と、悩んだ子どもたちは「階段を作ろう！」と思い立ちました。自分たちの力で土を掘って階段を作り、登りやすいようにしようと思いついたのです。

問題点を見つけた時にそのまましておくのではなくて、自分たちなりになんとかする方法を『考えてやってみる』。そんな子どもたちの姿勢が素晴らしく、同時に発想の柔軟さに感心させられました。今後も子どもたちの発想や行動を引き出せる関わりを目指していきます。

### 「きっと明日はいい天気」

今回のキャンプは、雨が降る中での基地作りとなりました。雨の中でも夢中になって基地作りを進めていた子どもたち。洋服が少し汚れても、雨に濡れても、自分たちの作りたいものを実現するために取り組む姿はとても輝いていました。

そんなキャンプでの2日目の夜。みんなでキャンドルを囲んでレクリエーションを楽しみました。キャンドルファイヤーの最後、『明日、いい天気になりますように』という願いをこめて『にじ』という歌を歌いました。子どもたちの願いが通じたのか、最終日はおひさまの下で活動することができました。

もちろん晴天に越したことはないですが、キャンプに参加している一人ひとりの、『楽しみたい』『頑張りたい』という気持ちこそがとても重要なものだと感じます。さまざまな自然と上手にお付き合いしながら、楽しい時間を作っていく。今回のキャンプでは、自然の中で活動する上での得難い経験ができたのではないかと感じています。